

(案)

令和 7 年 8 月 2 1 日

旭市長 米 本 弥 一 郎 様

旭市水道事業運営協議会  
会 長 新 行 内 正 巳

**旭市水道事業長期計画（水道事業ビジョン、水道施設耐震化計画）  
素案について（答申）**

令和 7 年 7 月 1 0 日付け旭上下第 2 6 2 号により諮問された標記の件について、当協議会が慎重審議した結果、下記のとおり答申します。

記

1. 旭市水道事業長期計画（水道事業ビジョン、水道施設耐震化計画）の素案については、妥当と判断します。
2. 本長期計画は広く市民等に公表すること。
3. 料金改定について、市民生活や経済活動に大きな影響を与えることから、実施にあたっては、改めて十分な試算・検討を行った上で、水道使用者の理解が得られるよう、広報活動や説明責任を果たすことが必要であると考えます。
4. 近年の災害等を踏まえ、施設の耐震化やバックアップ機能の強化が非常に重要です。計画した耐震化や更新事業を実行していくためには、物価上昇等を適切に反映した予算措置を講じるとともに、執行体制の強化を図り、市全体としても、一層の災害対策に取り組まれるよう要望します。